



林 声

2015

11月号



真庭森林組合代表理事組合長の鳥越 康生（とりごえ やすお）さんです。家業の木材製造販売に従事されて以来、木材業一筋に身を投じられ、地域の木材業界のリーダーとして卓越した指導力を発揮してこられました。本年6月からは、森林組合の組合長として真庭の森林づくりに活躍されています。（詳細はP2に記載）
※写真は、真庭産優良材品評会（真庭森林・林業研究会主催）の最優秀賞を受賞した材の前で

目 次

岡山・森林列伝（鳥越康生さん）……………	2	技能講習会、イベント情報……………	11
がんばる認定事業体（木の里工房木薫）……………	3	林産物市況……………	12
普及指導区の情報（普及推進課）……………	4		
普及指導区の情報（新見支部）……………	5		
森の大使の活動紹介……………	6		
研究だより……………	7		
ニューフェイスです……………	8		
岡山県みどりの大会・狩猟期間の注意事項……………	9		
お知らせ……………	10		



岡山県マスコット
（ももっち）

岡山・森林列伝
〔真庭普及指導区〕

はじめに

鳥越康生さん（78歳、真庭市台金屋在住）を紹介します。家業の木材製造販売（鳥越工業株）に従事して以来、木材業一筋に身を投じられ、この間、真庭木材事業協同組合の理事長として、組合の適正な運営と地域の木材産業をリードしてこられました。特に、人工乾燥施設を組合で導入して組合員にリースし、消費者が求める乾燥材製品の供給に尽力するほか、バイオマス集積基地を整備して未利用木質資源の利活用を推進するなど、これまでの幾多の功績により平成22年春の叙勲では旭日双光章を受章されています。

本年6月からは、真庭森林組合の代表理事組合長に就任されています。県下最大の組合員所有山林を管理する代表者として、真庭の森林づくりに対する思いなどをお伺いしました。

○森林組合の組合長に就任して

この度、歴史と伝統ある真庭森林組合の組合長に就任させていただきましたこととなりました。歴代の先

輩方は、いかに生産性を上げて、林業の収益性を向上させていくか理念を持っていたと聞いており、組合員6千3百名の森林管理という大変な重責を担っていかなくてはならないと感じています。

森林資源が成熟し、次世代に向けて再造林が求められています。森林行政の流れの中で当面は、森林組合の広域性を活かしながら間伐事業を進めていきます。

これまで木を使う側から山作業を見てきましたが、高伐りされた株を見ると勿体ないと感じていました。用途に合わせた寸法・規格に配慮した上で、いかに無駄のない使い方が出来るかを考えた出材方法があるのではないかと思います。

また森林整備に関しては、真庭市は1万1千畝の山林を所有する屈指の大地主です。この市有林と民有林を合わせた広域施業など、新たな森林整備モデルを構築したいと考えています。

○燃料用チップの生産について

本年4月に真庭バイオマス発電所が稼働し、当組合でもバイオマス集積基地を増強して燃料用チップの生産拡大を図っています。

間伐事業では、これまで山に放置していた未利用材も積極的に搬

出し、燃料用チップとして最大限活用することで、山主への利益還元にも努めています。

また、燃料用チップは含水率によつて買取価格が決められています。原木段階で乾燥すれば買取価格は上がるので、集積基地では、あらかじめ樹皮を剥ぐなどの工夫により含水率の低い良質なチップを生産し、収益率の向上にも心掛けていきます。



真庭森林組合のバイオマス集積基地

○CLTラミナの供給に向けて

新たな木材需要として、CLT（直交集成板）の生産に向けた取り組みが始まっています。山側ではいかに効率よく安定的に原木を供給するかが課題となりますが、製材所がラミナ用の原木をバランス

良く買うには、市場の仕分け機能がより一層重要性を増すことになってほしい。

なお、家業の鳥越工業株としては、今後、CLTラミナの生産に取り組んでいきたいと考えているところです。



鳥越工業株が建築した県産木造住宅

終わりに

鳥越組合長は、高校時代は二塁手、中堅手としてセンターラインを固め、甲子園を目指したそうです。真庭地域の林業・木材業界の重鎮として、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

（林業普及指導員 掛屋晶則）

特集

がんばる認定事業体
株式会社木の里工房

木薫の紹介

〔勝英普及指導区〕

一 はじめに

株式会社木の里工房木薫（もっくん）は、西栗倉村で「森から子どもの笑顔まで」をコンセプトに、素材生産から製材、商品デザイン、製作、販売を一貫して取り組み、無垢材の木工品、家具、遊具を取り扱っています。

創業者であり代表取締役の國里哲也氏（42歳）からお話を伺いました。



代表取締役の
國里哲也さん

二 木の里工房木薫の概要

創業者の國里氏は、西栗倉村に生まれ、高校卒業後、大阪での就職を経て帰郷し、平成7年に西栗倉村森林組合（現在の美作東備森森組合）に就職されました。

この頃、材価低迷による森林所有者の意欲の減退を感じ、これを解消するためには、木に価値を付

けることが必要であり、また、木は高く買えないと言う消費者と木が安く困っている山側をダイレクトに繋ぐ必要があると考えるようになりました。

一方、当時の森林組合には木工センターがあり、組合では、都部向けの商品を作り発信できないかと話をしていました。

このような背景もあり、平成18年の森林組合合併をきっかけに組合を退職し、山からエンドユーザーへ繋がるビジネスを起業されたそうです。

三 現在の事業活動状況

職員は、木製品製造販売部門に12名、森林整備部門に5名の計17名で、平均年齢31歳（18歳～44歳）



手作り木製品の製造工場

とかなり若い年齢構成となつています。

木工製品は都市部の幼稚園、保育園を主な顧客として、無垢の自然素材を活かし、一人ひとりの暮らしに合わせた家具や遊具がオーダーメイド（設計・デザイン提案）により一つ一つ作られています。

森林整備部門の事業活動は、搬出間伐がメインで、西栗倉村の百年の森構想を基盤として施業を行っており、作業は2班体制、5人（3人と2人）で、年間に約二千㎡を搬出しています。

作業システムは、路網開設を先行し、チェーンソーで伐採、ザウルスで作業道開設、ザウルスのウインチで集材、ハーベスタで造材、フォワーダで搬出する工程で行わ



國里社長(右から2人目)と
森林整備部門の皆さん

れています。

四 人材育成

木材加工部門では、国のジョブカード制度の若者チャレンジ訓練により、木工の知識や技能を職員に取得させ、森林整備部門では、緑の雇用や林業作業士育成事業を活用して現場技能者の育成を図っています。

五 今後の事業展開について

木薫では、西栗倉村産材を購入できる量が不足し、やむなく他の市場から購入する場合があるからです。村産材を使いたいという思いから、今後は素材生産量を上げるために、人的・機械的投資をしていきたいとのことでした。

六 終わりに

地方の過疎化、少子高齢化が顕在化する中で、西栗倉村では、若い人が集まり、活気が出ています。株式会社木薫には、林業を主体とした地域活性化のモデルとして、これからも益々活躍していただけるよう支援していきたいと考えています。

（林業普及指導員 長畑弘道）

普及情報
**2015森林・林業・環境
 機械展示実演会に参加しま**



一 はじめに

平成27年10月11日から12日まで岐阜県高山市で、2015森林・林業・環境機械展示実演会が開催されました。

この展示会は、高性能林業機械をはじめとして、チェーンソー、刈払機、防護衣等、国内外の多種多様な林業関連機器が一堂に展示されており、最先端の機械や技術にふれ、実演を見学できるもので、昨年は約21,000人を超える参加がありました。

毎年多くの林業関係者の心を魅了するこの催しに参加したので、報告します。

二 特徴的な林業機械

展示実演会には65社・団体が出展し、大まかに分類してみると、既存の高性能林業機械から改良された機種、海外製の大型高性能林業機械、チップ製造機等の木質バイオマス関連機械、レンタル会社の機械ラインアップ紹介、チェン

ソー関連です。

そのような中から、特徴的な林業機械について紹介します。

①ハーベスタ

製材用、チップ用、燃料用等、木材の利用方法の多様化に対応できる多彩な機能を備えた機種が登場しており、特に大径木や曲がり材に対応できるクラスが充実してきています。

例えば、送材装置がチルトアップして、グラップルで大量に材が掴め、伐倒↓造材↓はい積みまで1台で担うことができます。



針葉樹・広葉樹及び曲がり材の造材を高效率化できるコンラッド社製ハーベスタ

②フォワーダ

運材効率を求めて、クローラタイプに比べて走行速度の速いホイールタイプの機種が、海外メー



最大時速22km、最大積載量5tを誇るノボトニーエンジニアリングワークス社製の8輪駆動フォワーダ

カーの大型のものから、日本メーカーのものまで登場しています。

③タワーヤーダと搬器

会場から徒歩15分の現場で、最新型タワーヤーダの集材作業の林内実演会が3社（海外製の機械2社、日本製1社）により行われ、



大型トラックをベースとしたコンラッド社製のタワーヤーダと架線用搬器

効率的な集材を行う次世代架線系作業システムを見ることができました。

このシステムの導入には、機械操作が安全かつ効率的にできる幅員を有する道の整備が必要です。

④その他

機械の展示以外には、カラフルな防護衣や林業女子にターゲットを絞った刈払機などの商品も展示されていました。

また、特別講演やおもてなし行事が企画されていたとともに、チェーンソーを使ったデモンストラーションもあり、展示会の開催に華を添えていました。

三 おわりに

高性能林業機械は、平成25年度末に全国で6,228台、岡山県で211台導入されており、生産性の向上に大きな役割を果たし、今後も作業の効率化や安全性の向上に欠かせない道具です。

来年は京都府で開催が予定されています。森林・林業・環境機械展示実演会に一度足を運んで、最先端の機械や技術にふれてみてはいかがでしょうか。

（普及推進課 林業普及推進班）

環境保全型森林 ボランティア活動について 【新見普及指導区】

一 はじめに

新見普及指導区で大学生を中心に年2回実施されている森林学生ボランティアの活動を紹介します。これは、人工林の保育作業（間伐・搬出等）や木材利用等の体験を通じて、森林が持つ公益的機能等や森林・林業の重要性について学ぶことを目的として実施されているものです。

二 概要

本年度で12年目を迎える当ボランティア活動は、今回から「一般社団法人杜守（代表 多賀紀征）」が主催者となり、活動の準備・指導・支援を行っています。

今回は、地元新見公立大学をはじめ、三重大学、広島経済大学、広島修道大学、看護助産専門学校から学年・男女を問わず、社会人と合わせて35名の参加があり、新見市高瀬の神郷温泉を拠点に共同生活を行い、学生によるリーダー・サブリーダーを中心に全員で生活・活動の準備等を分担しながら、2

週間、間伐・搬出活動等を行いました。

三 今回の活動内容

本年度1回目の活動は、作業の安全を確保するため、初日にチェーンソーの使い方、メンテナンソ、伐木造材の安全な作業について学習した後、新見市高瀬の私有林において、実技の講習を受けながら作業に取りかかりました。



チェーンソーの使い方の指導

実際の活動には、主催者（多賀重機・仲田林業・新見市地域おこし協力隊）をはじめ、森林組合作業員・林業普及指導員等が各班に分かれて指導にあたりました。

今回のボランティア活動期間中は予想外に雨天の日が多く、この様な日はチェーンソーのメンテナン



森林・林業の座学

スや森林・林業に関する座学を通じて森林の働き、林業・木材産業の役割、木材を使うことの必要性について理解を深めました。

また、本年度は、実際に市場に出荷した材が競り売りされる様子を見学するなど、木材の価格形成



間伐材の搬出状況

に理解を深めています。

今回の活動では、約5haの間伐や林内作業車を使った原木の搬出を行いました。また、地区の人たちとの交流会では、小学生から父兄等、地域の多くの方々が参加され、地域の話題、林業、学生生活、ボランティア活動等について歓談されました。また、今回は地区の運動会に参加するなど新たな活動にも取り組まれ、地域との交流を深めていました。

四 活動の成果

参加の動機は様々ですが、昨年度までにこのボランティア活動を経験した学生の中には、林業に興味を持ち市内の素材生産業者に就職したり、昨年度、新見市が募集した林業男子（新見市地域おこし協力隊）に採用されるなど、市内の林業に携わる人もいます。

五 おわりに

森林学生ボランティア活動を通じて、森林・林業に興味を持っていただいたり、他の職業に就職されてもこの経験を活かして県産材利用の応援団になっていただくことを期待します。

（林業普及指導員 井上昌則）

「おかやま森の大使」活動実績 (H26.10月~H27.10月)

開催日時	開催内容	開催場所
26 10 4 土	岡山県みどりの大会2014	美咲町
10 15 水	真庭産優良材品評会	真庭市
10 19 日	くらしき都市緑化フェア	倉敷市
10 23 木	第38回新見地区木材まつり	新見市
10 25 土	第15回森林を考える岡山県民のつどい	津山市
11 2 日	映画「WOOD JOB」上映前のPR	真庭市
11 5 水	真庭木青優良国産材展示即売会	真庭市
11 10 月	少花粉スギモデル林植栽イベント	新見市
11 21 金	新見市優良丸太共進会	新見市
27 2 27 金	山火事予防啓発活動	倉敷市
3 29 日	第1回春まるごとフェスタin早島ふれあい祭り	早島町
4 1 水	緑の募金(岡山市街頭募金)	岡山市
7 9 木	岡山県林業研究グループ交換研修大会	真庭市
8 18 火	岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証書交付式	岡山市
10 5 月	おかやま木製品フェア	東京都
10 16 金	平成27年度真庭産優良材品評会表彰式	真庭市
10 17 土	岡山県みどりの大会2015	浅口市
10 23 金	第39回新見地区木材まつり展示会	新見市
10 24 土	第16回森林を考える県民のつどい	津山市
10 25 日	第31くらしき都市緑化フェア	倉敷市
10 31 土	岡山シーガールズ公式戦(県民応援デー)	岡山市
合 計		21件



鎌田さん (左) と池田さん (右)

森林・林業の大切さや木材の良さをPRする「おかやま森の大使」として、昨年10月から池田あおいさん(津山市)と鎌田華佳さん(岡山市)の二人が活動しています。

「おかやま森の大使」活動中!

大使からひとこと

「おかやま森の大使」として活動を始めから早くも1年が経ちました。森林や林業などに携わる方々との出会いが、私自身の成長に繋がっています。残りの任期も精一杯頑張りますので、よろしくお願いたします。(池田あおい)

人前に出ることと自然や森林が大好きな私にとって岡山の森林や木々の大切さを多くの皆様に伝える活動



H27.10.5 おかやま木製品フェア (とっとり・おかやま新橋館)



H27.10.24 森林を考える県民のつどい (グリーンヒルズ津山)

は、とても充実した経験となっています。多くの方々にお世話になりながらではありますが、残りの任期もよろしくお願いたします。(鎌田華佳)

岡山県林業改良普及協会では、県民参加の森づくりの推進や森林・林業のイメージアップを図るため、県や市町村、関係団体の主催する各種イベントに「おかやま森の大使」を派遣しています。是非、ご活用ください。

派遣のお問い合わせは、岡山県林業改良普及協会事務局(県庁林政課内) ☎086-226-7451までお願いします。(事務局)

『もしもの為に備えましょう』森林保険

大切な森林を守るため、加入をお勧めします。



Forest

岡山県森林組合連合会

(例) 40年生ヒノキ 1ha 契約期間3年

保険料 8,682円/3年 保険金額 111万円 ※全損の場合

※年間約3千円でああなたの資産をお守りします。

※条件によって契約金額が変わってきます。

※契約期間などは変更可能です。

◎森林保険センターのホームページで保険料試算できます!

〈岡山県の保険金支払い実績〉

H16台風被害	約6千件	約27億円
H24水害ほか	49件	583万円
H25干害ほか	64件	1456万円
H26火災ほか	10件	117万円

研究だより

『松脂採取方法の検討』

一 はじめに

松脂は、印刷インキ、接着剤、はんだ、塗料等多岐に亘る分野で使用され、国内での消費量も7万tを超えています。かつては、松脂生産は本県が全国一位になったこともありましたが、現在は、その殆どを、海外からの輸入に依存しています。

二 松脂採取方法

現在の松脂採取方法は、マツ類樹木の樹幹表面に刃物で斜めに溝を切り込み、流出してきた松脂を容器に集めるという方法です(図1)。しかし、この方法では、一定量流出した後は松脂が硬化し流出が止まってしまったため、頻繁に採



図1 松脂採取方法

取現場に向かなければならないほか、夾雑物が混入するという欠点があります。さらに、形成層に損傷を与えるため、成長量が落ちる、という問題もあります。そこで、これらの課題を改善するため、新たな松脂採取方法を検討しました。

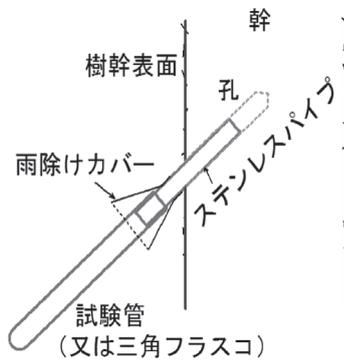


図2 改良松脂採取方法

今回試作した採取器具は、径13(19mm)のステンレスパイプと試験管(又は三角フラスコ)を組み合わせたものです。樹木への設置は、まず樹幹表面にハンドドリルで斜め上方向に深さ7センチ、径7(12)mmの孔を開け、ステンレスパイプを取り付けました。この方法では、流出してきた松脂が、直接採取容器に入るため、夾雑物の混入を防ぐことができます。また、樹幹に小さな孔を開けるだけですから、形成層を損傷することもあり

りません。

この採取器具を2014年8月に、岡山県森林研究所内の抵抗性アカマツ(6本、樹高5.4~10.4m、胸高直径7.2~10.4センチ)及び(国研)林木育種センター関西育種場内のダイオウシヨウ(1本、樹高2.4m、胸高直径58センチ)に、それぞれ設置し、松脂採取量を計測しました。

三 松脂採取結果

採取量は、同じ抵抗性アカマツでも、個体により大きな差がみられたほか、同じ個体でも採取部位により採取量が9倍以上になることもありました(図3)。また殆ど

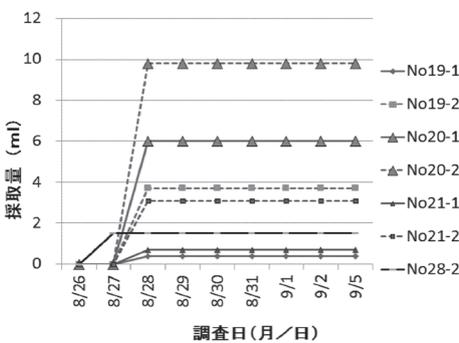


図3 部位別松脂採取量 (抵抗性アカマツ)

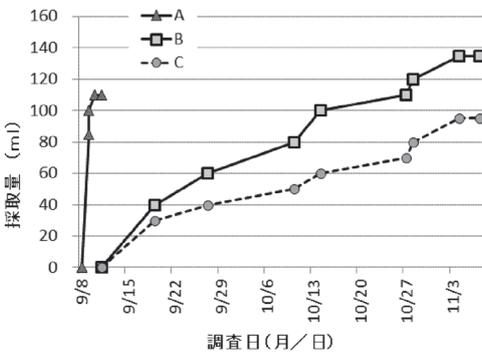


図4 部位別松脂採取量 (ダイオウシヨウ)

の個体が、取り付け後、約1日経過すると流出が停止していました(図3)。一方、ダイオウシヨウは、1回の採取量が、85ミリリットルを超えたことがあったほか、流出期間も二三日以上という状況が多々ありました(図4)。

四 おわりに

今後、継続的な採取を目的に硬化抑制剤注入などの新たな方法を検討するとともに、採取に適した個体の選抜等も検討し、松脂の効率的な生産に結びつけたいと考えています。

(森林研究所 林業研究室 特別研究員 石井哲)

特集

『ニューフェイスです』

びほく森林組合

岸 佑東さん (26歳)



びほく森林組合に就職し、今年2年目を迎える、岡山市出身で読書とサイクリングが趣味の現場作業員 岸佑東さん(高梁市在住)を紹介します。

○就職のきっかけは？

大学を中退後、アルバイトをしながら就職を探していました。

昨年6月、国の就業サポートを実施している林業への就職希望者を対象とした就職に必要な林業の基礎知識取得、刈払機やチェーンソーなどの資格取得、就職相談を内容とした林業就業支援講習(20日間コース)を知り、京都府で受講しました。今まで山林作業の経験はなかったのですが、興味があり、また、学生時代には野球や合気道をやっていたため、体力的な不安はありませんでした。研修受講後、平成26年9月に岡山県林業労働力確保支援センターを通じて、びほく森林組合に就職しました。

○現在の仕事内容は？

現在は、組合の造林班で下刈りや除伐、切捨間伐等の保育作業に従事しながら、緑の雇用制度に基づく林業作業士(フォレストワーカー)研修での資格取得や職場でのOJTなど、勉強の日々を過ごしています。体力的にきついときもありますが、自然の中での作業なので現場状況は様々、日々山の状況が変わっていくことを感じられる魅力的な仕事です。山の将来を見据えた丁寧な作業を心がけ、続けていきたいです。

○現在の目標は何ですか？

まずは、一人前と認めてもらえるようになることです。迅速、丁寧、安全な作業を確実にこなしている先輩方に一日も早く追いつきたいです。

【作業班長に話を伺いました】

○岸さんの働く様子について

現場では満足いく仕上げと安全作業に力点を置いて指導しており、熱心さと器用さで成長を感じています。今後、組合の中心的役割を担う作業員になってほしいです。

(林業普及指導員 本田尊大)

特集

『ニューフェイスです』

津山市森林組合

永緑 浩平さん (33歳)



今年の4月から津山市森林組合に就職した永緑浩平さんを紹介します。

○経歴について

倉敷市の出身で、幼少時はお父様の仕事にあわせ転居することも多かったため、知らない土地に行くことに抵抗がなく、各地で色々な経験をしてこられました。

20代前半には、アパレル関係などの仕事に就き、資金ができれば海外に長期滞在し、また帰国して働いて資金を貯めて海外へ、のスタイルで過ごされたそうです。

その後、東京で映像製作の仕事に就き、映画、ミュージックビデオ、ウエディングムービーなど、幅広く製作活動をしておられました。映像の仕事辞めて、倉敷に戻っていました。林業の仕事を探し、紹介を受けた組合の面接から半月程のうちに津山市に転居、就職しました。

○林業へ転職の思い

芸術的な仕事をする中で、無難なものづくりは確実にこなせるものの、より超えたものを求める上で葛藤があったそうです。

アパレル、映像とも多くのお客様を相手にする仕事であり、林業は真逆の世界では、と思いましたが、もともと登山や、草花の写真を撮ることも好きだったそうです。

林業は不況産業ながら、再生のための施策もうたれていると知り、社会に対しての林業、その成長戦略の中に身を置く、ということが面白いのではと思ったそうです。

○今後の抱負など

とにかく色々な仕事をしたいです。これまでは、下刈りが多くて今は地拵えをしています。伐倒作業を少しだけして、狙ったところに倒す技術の難しさに魅力を感じました。これからの季節は枝打ちもできるので楽しみです。

思慮深く知的な永緑さん、林業の作業だけでなく、今後林業がどうあるべきか、これまでの職歴経験を活かした着想、提案もなさるのではないかと期待します。

(林業普及指導員 小川章子)

「岡山県みどりの大会 2015」の開催

秋のみどりの月間中の10月17日(土)、浅口市天草公園内にある「ふるさとかもがたプラザ(ビッグハット)」において、「岡山県みどりの大会2015」を浅口市、(公社)岡山県緑化推進協会との共催で開催しました。

この大会は「森づくり県民税」を活用し、みどりの大切さを楽しみながら学ぶことで、森林をはじめとするみどりを守り育てていく心を培ってもらおうと実施したもので、みどりの少年隊等の子どもたちや関係者ら約500名が参加しました。

当日は、すがすがしい秋晴れとなり、オープニングイベントの地元和太鼓クラブの演奏で、大会は熱気に包まれました。
午前中は緑化運動・愛鳥ポスターコンクールを表



彰、浜っ子みどりの少年隊による活動発表、参加者によるサツキの記念植樹などが行われました。

午後からの「みどりわんぱく村」では、県森林インストラクター会、県キャンプ協会の指導のもと様々な自然体験活動や、地元浅口市特産品の展示・販売が行われました。公園内で自然の中に隠されたおもちゃ等の

人工物を探して遊ぶ「カモフラージュ」などのネイチャーゲーム、丸太切りやヒノキ板の写真立



てづくり、電気自動車を電源にした綿菓子づくり体験など、子どもたちは元気いっぱい楽しんでいました。

この大会を通じて、子どもたちがみどりや自然に親しみを持ち、将来にわたって身近に感じてくれるよう願っています。

(環境文化部 自然環境課)

狩猟期間の注意事項

一 狩猟期間について

今年度も11月15日から狩猟期間が始まっています。終期は2月15日ですが、岡山県では、鳥獣による農林業等への被害が深刻なことから、第二種特定鳥獣管理計画を策定し、現在、イノシシ及びニホンジカについては、3月15日まで、1ヶ月延長しています。

二 狩猟等に伴う事故について

平成26年度は、岡山県内での死亡事故はありませんでしたが、環境省のとおりまじめによりますと、全国で2名の尊い命が失われています。

被害者別の内訳は、猟同行者が1名(有害駆除)、一般人の方が1名(狩猟)となっています。なお、いずれの死亡事故も銃猟によるものです。

また、全国での狩猟等による障害事故件数は、13件(うち死亡事故2件)となっています。

三 狩猟者が注意すること

狩猟者の方は、野山には一般の方々もいることをあらかじめ想定したうえで、法令やマナーを守り、十分な安全確認、猟犬の管理徹底を行い、事故・違反のないように安全狩猟をしてください。

特に銃撃を行う方は、獲物の確認と矢先の安全の確認をすること、射撃をするとき以外は必ず弾を抜くことを徹底してください。

四 狩猟事故に遭わないために

野山に入る場合や狩猟が行われる場所付近で間伐作業などをする場合は、目立つ服装を着用し、ラジオを流すなどして、自分の存在を知らせるように心がけてください。また、「林内作業中」の看板を設置するなど、狩猟者の注意を喚起するようにしてください。

わなやわなの標識を見つけた場合は、獲物が掛かっていることやわなが地中に埋設されていることがあり、危険ですので絶対に近づかないでください。

(環境文化部 自然環境課)

**第55回岡山県農林漁業近代化表彰
受賞団体の紹介**

先進的な技術や経営で地域の農林漁業の振興に努めておられる団体の受賞が決定しました。心からお喜び申し上げます。

《〔林産部門〕》

○真庭森林組合（真庭市）

森林施業の集約化に加え、ICTを活用した森林管理システムを構築し、業務の合理化・簡素化を図り、地域の森林の適正な管理に努めている。さらに、未利用間伐材等の収集システムの確立やチップ製造施設の整備を図り、バイオマス発電所等への燃料供給など木質バイオマスの地産地消を推進し、地域の森林資源を活かす取組を担っている。

**第48回岡山県農林漁業功労者表彰
受賞者の紹介**

林業・木材産業の振興に尽力された方々の受賞が決定しました。心からお喜び申し上げます。（敬称略）

《知事表彰〔林業部門〕》

○中島浩一郎（真庭市）

真庭木材事業協同組合副理事長として、地域の協同組合の指導者として、組合の運営と発展に大きく尽力している。

平成27年には「真庭バイオマス発電所」を稼働させるなど地域の未利用木質資源に価値を創出し、地域林業の活性化と雇用の拡大に繋げている。

○南 倫一（高梁市）

地域でいち早く林内ほだ場を活用した乾いたけ生産に取り組み、消費者のニーズに合わせた品種の選択、栽培技術の研究・開発により、專業経営を確立させた。

昭和40年から35年間の長きにわたり高梁市椎茸生産組合組合長として、出荷体制の確立や技術普及に取り組み、地域のしいたけ生産の振興に大きく尽力している。

《知事表彰〔団体指導者部門〕》

○田中信行（倉敷市）

岡山木材協同組合理事長として、組合員の技術力や資質の向上、経営基盤の近代化・合理化に尽力している。

また、平成25年から本県の森林

審議会委員を務めるほか、平成26年からは林野庁所管の林政審議会委員に就任するなど、森林・林業行政に貢献している。

○杉 修次（新見市）

新見地区木材組合組合長として、組合員の経営基盤の強化と近代化・合理化などの経営改善に努め、新見地域の林業・木材産業の振興に多大な貢献を果たしている。

また、平成22年からは「新見市循環型木質バイオマス活用推進協議会」の会長として、地域の木質バイオマスと農畜産との連携に尽力している。

《農林水産部長表彰〔林業部門〕》

○福田満寿二（新見市）

新見市新林業経営者クラブの会長として、収益性を向上させるための間伐材生産技術や育林技術の研究に努め、優良丸太共進会の開催による林業経営意欲の喚起と地域林業の振興に大きく貢献している。

また、新見市小規模林家支援推進協議会会長として自伐林家の施業意欲の向上にも尽力している。

○大石弘之（真庭市）

昭和42年から原木しいたけ生産

に取り組み、適期採取による高品質な乾しいたけの生産と消費拡大に取り組み、生産振興に大きく貢献している。

また、真庭市椎茸生産組合の副組合長を務め、研修会や品評会を開催し、組合員の生産技術の向上に努めている。

○黒木慎一郎（美咲町）

江与味林業研究グループ会長として会員の技術研鑽と優良材生産に努め、平成9年から4年間、津山地区林業研究グループ活性化推進協議会長として地域の林業振興に尽力している。

都市住民による森林整備活動を企画するなど、森林・林業の役割や重要性について広く県民への普及啓発に努めている。

《農林水産部長表彰〔団体指導者部門〕》

○橋本 初（赤磐市）

昭和62年から28年の長きにわたる岡山木材協同組合の理事として、各種研修会を率先して企画・立案するなど、組合員の知識・技術の向上に努め、地域の木材業界の発展とともに、県産材の利用拡大に尽力している。

（林政課普及指導班）

技能講習会の開催(12~2月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

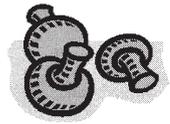
名称	会場	日程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡山	1月21, 22日	(社)岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
	津山	2月24, 25日	
玉掛け	岡山	12月3, 4日・1月9, 10日 1月14, 15日・2月4, 5日	
	津山	2月22, 23日	
移動式クレーン運転士		1月26日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661
はい作業主任者	岡山	2月24, 25日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 234-1332

森林・林業関係イベント参加募集

開催日時	場所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
11. 22 (日) 9:30~15:00	愛宕山・船穂ワイナリー周辺 (倉敷市船穂町)	竹林整備(竹の伐採、門松、竹ぼうき、竹炭づくり)	船穂里山の会 TEL (086) 552-3146
11. 29 (日) 9:00~15:30	ちびっこ広場周辺 (新見市哲多町花木)	里山の秋を満喫しよう(草刈り・植樹・保育作業)	和桜会 TEL (0867) 96-3106
11. 29 (日) 7:50~16:30	集合場所:備前長船刀剣博物館(瀬戸内市長船) 体験場所:美咲町ほか	長船刀剣づくり 山林整備&炭焼き体験	備前おさふね刀剣の里 備前長船刀剣博物館 TEL (0869) 66-7767
12. 5 (土)	共生の森・井原 (井原市西江原町)	保育のつどい(間伐)	井原市森林組合 TEL (0866) 72-0161
12. 5 (土)	龍ノ口グリーンシャワールの森 (岡山市中区祇園)	保育のつどい(つる切り)	龍ノ口グリーンシャワールの森を守る会事務局 TEL (086) 275-5073
12. 12 (土)	酒津財産区有林 (倉敷市酒津)	植樹	倉敷地域森づくりの会 TEL (0866) 92-5600
12. 20 (日) 10:00~16:00	高梁美しい森及び周辺山林 (高梁市松山)	自然遊び(木工・杉玉等)体験	NPO法人フォレストピープル岡山 TEL (0866) 22-1000
1. 23 (土) 10:00~14:00	真備美しい森 (倉敷市真備町市場)	竹林整備、遊歩道整備、竹材の有効活用	倉敷地域森づくりの会 TEL (0866) 92-5600
2. 6 (土)	共生の森・柵原 (美咲町書副地内)	保育のつどい (間伐、きのこ植菌等)	久米郡森林組合 TEL (0868) 66-0053
2. 7 (日) 9:30~15:00	愛宕山・船穂ワイナリー周辺 (倉敷市船穂町)	不要木・竹の伐採、竹炭焼き、シイタケ・ヒラタケの植菌	船穂里山の会 TEL (086) 552-3146
2. 13 (土)	高梁美しい森 (高梁市松山)	マツ林整備(広葉樹の除去・搬出、土壌改良材の施用)	NPO法人フォレストピープル岡山 TEL (0866) 22-1000
2. 28 (日) 10:00~13:00	草間台エコミュージアムセンター(新見市草間)	キノコの植菌体験	草間台エコミュージアム推進協議会 TEL (0867) 74-9001
2. 28 (日) 9:30~11:00	早島ふれあいの森公園 (都窪郡早島町矢尾)	サクラの植樹(補植・新植)	早島さくら千年委員会 TEL (086) 482-3383



林産物市況



木 材 (10月16日)

単位：千円/m³

樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り	樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り
杉	3m	14～16	10	6.5	檜	3m	14～16	20	15
		18～20	9	6.5			18～20	17	15
		22～28	12	10			22cm上	17	15
	4m	18～22	9	8.5～		4m	16～18	18.5	9～
		24～28	10	8.5～			20～22	17.5	15
		6m	16～18	15			10	24～28	17
松	3m	18～22	12	10	6m	14～16	14	6～	
	4m	18～22	12	10		18～20	28	8～	
・出荷材積 約1,900 m ³					(共販所より概況) 杉・檜・松ともに横這い				

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製 材 (10月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安値～高値	備考
スギ	正角 3m 10.5cm 角	特等	K	50,000～55,000	
	正角 3m 12cm 角	特等	K	50,000～55,000	
ヒノキ	正角 3m 10.5cm 角	特等	K	55,000～60,000	
	正角 3m 12cm 角	特等	K	55,000	
マツ	平角 4m 10.5～12cm×15～18cm	一等	K	75,000	
米マツ	正角 3m, 4m 10.5cm 角	特等	G	52,000～54,000	
	平角 3m, 4m 10.5×15～21cm	特等	G	54,000～	
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm 角	特等	K	70,000～75,000	
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特等	K	55,000～	国内挽

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711

津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

CT-500B・GP-532
小型ハイパワープロセッサ

shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>



緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
 TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142
<http://www.yamatoya-net.com>
 大阪営業所 津山営業所 水島営業所

安心と信頼の証を届けます



創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場

OHKUBO 大久保体育株式会社

■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL (086) 279-0585 FAX (086) 279-0460
 ■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL (086) 428-7576 FAX (086) 428-6153
 ■東京営業所 〒201-0003 東京都江戸市和泉本町1-21-1(201) TEL (03) 5761-9577 FAX (03) 5761-9587

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン[®] 乳剤・MC
 積れる松枯れ防止用散布剤

モリエート[®] SC
 ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

ウッドキング[®] DASH

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー[®] 40
 伐倒駆除剤

パインサイド[®] S油剤D
 樹幹注入剤

グリーンガード[®] ファミリー

お問合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
 大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 **コニファー水和剤** 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕 **バークガード** 〔野生草食獣食害防止〕 **防獣ネット**
 〔クズ専用除草剤〕 **ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース**
 〔樹幹注入剤〕 **センチュリーエース** ★新発売★**マッケンジー注入剤**
 (お問合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社 大同商事(株)大阪営業所
 TEL：086-292-5525 TEL：06-6231-2819

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕	張りウッド 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
 間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

Nikon 日本植生株式会社
<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>
 津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256
 岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

平成二十七年十一月一日（隔月一日発行）（第四四四号）

編集発行

〒700-8750 岡山県林政課内 岡山市北区内山下二一四一六 岡山県林業改良普及協会

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

「緑の募金」 ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間
春のみどりの月間 4月1日～5月31日
秋のみどりの月間 10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会
岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511

森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金ができるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約6千万円の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース（1haあたり）

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年 保険期間…5年 保険金額…最大188万円 一括払いだと21,225円（5年間計）	樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年 保険期間…5年 保険金額…最大299万円 一括払いだと37,375円（5年間計）
--	---

1ヶ月あたり約350円 → わずか缶ビール1本分

1ヶ月あたり約620円 → わずかラーメン1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。